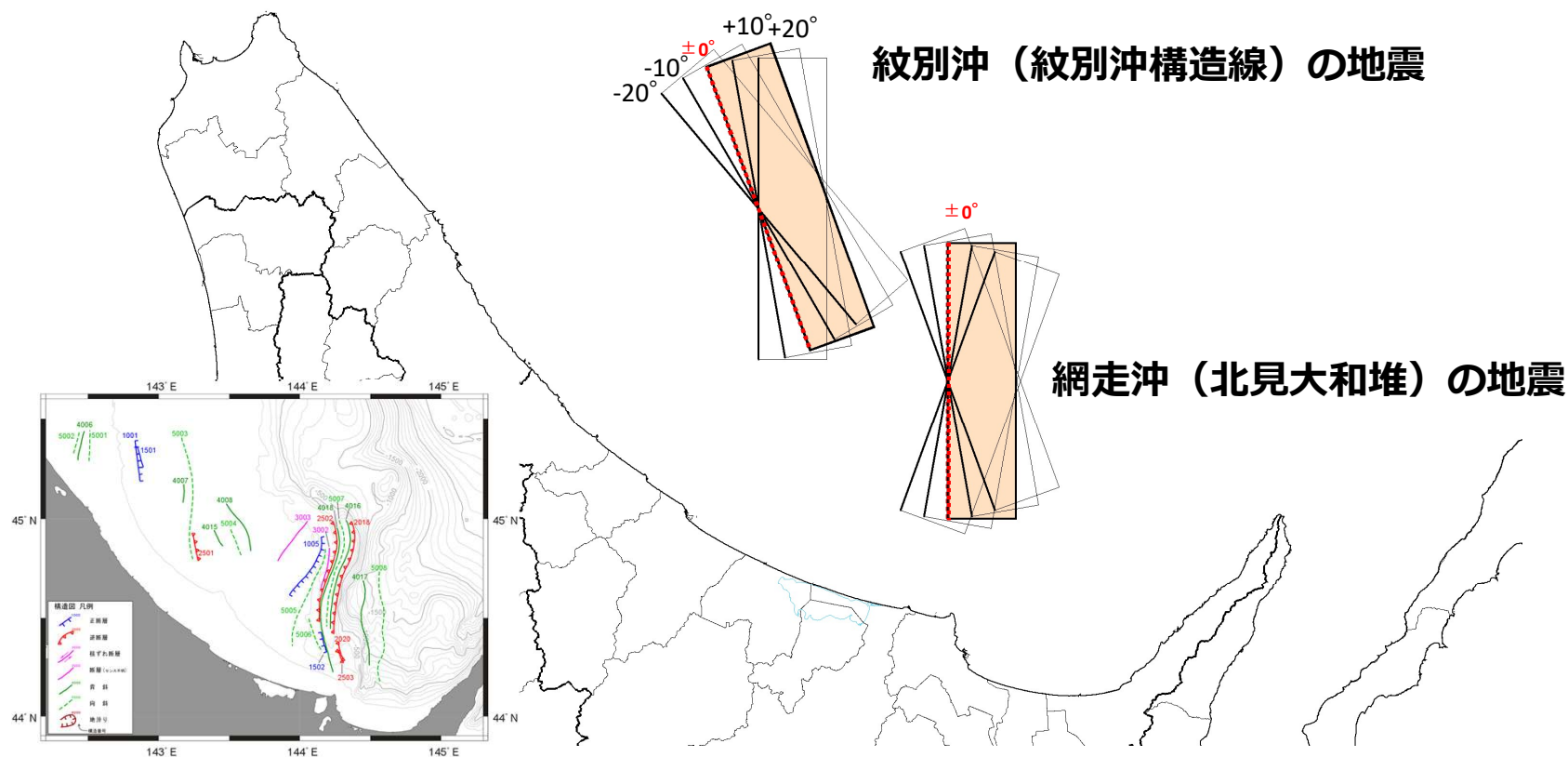


2-③ 既往想定津波のシミュレーションによる津波高の整理 「オホーツク海津波浸水予測図（H23.3）」



北海道
21

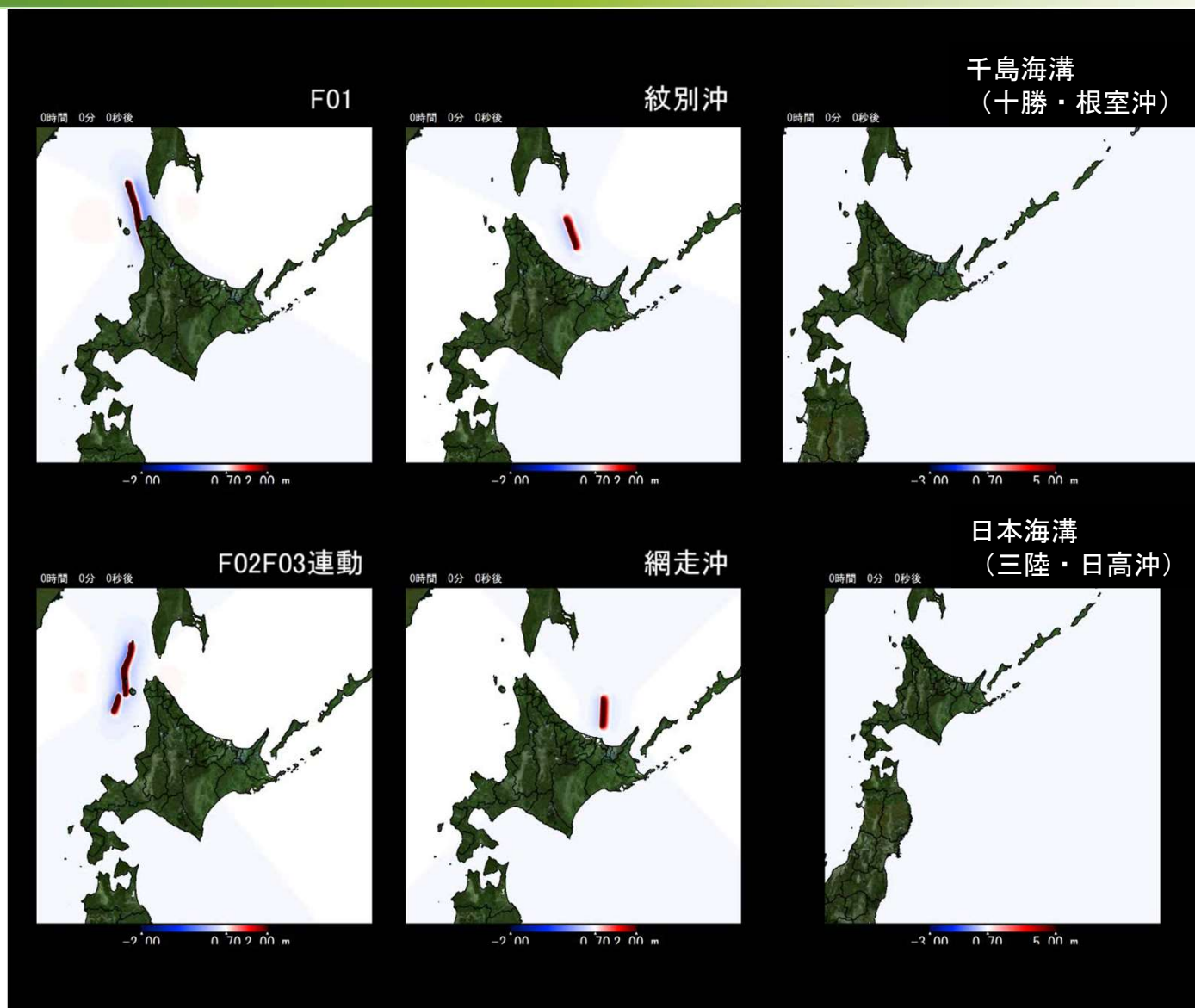
既往検討のオホーツク海津波浸水予測図（H23.3）の津波断層モデルは、北海道の地震被害想定にも用いられているモデルで、不確実性を考慮し、**基本モデル（ $\pm 0^\circ$ ）**から走向（津波のエネルギーの指向性に強く影響を与え、震源域と対象沿岸域が近い場合には、津波高に大きく影響する）を変化させた断層パラメータを設定。市町村ごとに影響の大きいモデルを選定している。



2-③ 既往想定津波のシミュレーションによる津波高の整理



北海道
22



2-② 過去津波のシミュレーションによる津波高の整理
2-③ 既往想定津波のシミュレーションによる津波高の整理



①
②
③
の整理結果の帯図
(次頁参照)

1. 最大クラスの津波の設定単位

最大クラスの津波の設定は、地域海岸ごとに設定することが基本



2. 最大クラスの津波の設定手順

① 過去に発生した津波の実績津波高の整理

✓ 痕跡高調査・津波堆積物調査・歴史記録・文献等を活用

② 過去に発生した津波の津波高のシミュレーションによる想定

✓ 地震発生の記録はあるが、津波高のデータが無い場合は、可能な範囲で津波浸水シミュレーション等により津波高を想定

③ 発生が想定される津波の津波高の整理

✓ 想定地震により引き起こされる津波の津波高を整理・活用

④ 最大クラスの津波の設定

✓ 上記で整理した津波からグラフを作成し、津波高が最も大きい津波を最大クラスの津波として設定
✓ 今後、中央防災会議等において検討が進み、想定地震の規模や対象範囲の見直し等が行われた場合には、適宜見直すことが必要

2-① 過去に発生した津波の実績津波高の整理
2-② 過去津波のシミュレーションによる津波高の整理
2-③ 既往想定津波のシミュレーションによる津波高の整理

